



「プラスドウ元氣っ子通信」 9月号



ながさわ保育園 つどいの広場

発行日 平成26年9月 石田

日にち 毎週 月・火・水・木・金 「祝日を除く」

時間 午前9時30分から午後2時30分まで

場所 ながさわ保育園支援センター (059-371-0151)

8月は夏休みなので、毎週水曜日に学童の子と交流会をしました。小麦粉粘土と一緒に作ったり絵の具遊びをしたりたくさんの方に参加してもらいました。いつもとちがう人がいるといるので支援センターの子どもも「何をしてるのかな？」と興味をもち集まって来る子もいました。

粘土をこねている途中も「やってみる？」と優しく声を掛けてくれる事で笑顔を見せ、お姉ちゃん達の様子をみて真似をして、こねていました。絵の具遊びも「これ赤色だよ」「これは黄色」など色を出す時に1色1色丁寧に伝えてくれて子ども達もじっと聞いていました。子ども達も少しずつ環境に馴染みお姉ちゃん達に話しかけようしたり、手を引いて遊んでもらおうとしたりする積極的な子もいました。また、お互いにとっても嬉しそうでした。

「普段はあまり自分からいくことがないのに、お姉ちゃんが上手に遊んでくれたからかな？」と言ってみえるお母さんもみえました。お姉ちゃん達も「どのようにしたら喜んでもらえるか？子ども達の笑顔を見てもっと楽しんでもらうにはどうしたらいいか？」など一生懸命に考え、関わってくれたからだと思えます。子ども時代にいろいろな人とかかわる事はとても大切だと感じます。関わることで、人間関係のトレーニングをしていきます。それがこれから生きていく力になっていきます。



9月10日(水)は「プラスドウ元氣っ子まつり」を予定しています。今、お姉ちゃん達がポスターや看板作りのお手伝いをしてれています。

また、「元氣っ子まつり」に参加してくれた子ども達にお土産として手作りのおもちゃも作っています。お姉ちゃん達は、「どんなおもちゃを作ったら楽しんでもらえるか？」など子ども達のことを思いながら一生懸命に取り組んでくれています。誰かのことを思いながら「喜んでほしい！楽しんでほしい！」と心を込めることの大切さをお姉ちゃん達の姿を見ていて感じました。

これからもいろいろな世代間交流を大切にしていきたいと思えます。

